

日本骨髄バンクにおける骨髄、末梢血幹細胞移植ドナーコーディネートの現状

1. 研究の対象

2014年1月～2024年12月にJMDPへ登録された移植患者（移植未到達例を含む）および同期間にコーディネートが開始された全ドナー。

2. 研究目的・方法

研究目的：日本骨髄バンク（JMDP）を介した非血縁者間造血幹細胞移植におけるドナーコーディネートの実態を、JMDPより提供される匿名化データを用いて明らかにし、過去の制度的施策の効果および現存する課題を統計的に評価することで、今後の移植医療体制の改善に資する基盤的情報を構築することを目的としております。

研究方法：JMDPより、所定の手続きに基づいて匿名化済みデータの提供を受け、国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科において統計解析を実施します。

研究実施期間：研究許可日～2028年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

JMDPより提供された非血縁者間造血幹細胞移植における患者、ドナーのコーディネート情報を使用します。詳細は下記の通りです。

- ・患者側情報：年齢、体重、性別、疾患、HLA一致数、移植到達率、コーディネート終了理由・時期等
- ・ドナー側情報：年齢、体重、性別、選定回数、各工程の所要日数・終了率・終了理由等

4. 試料・情報の授受

情報はJMDPにおいて匿名化されたデータとして、セキュアな電子的手段により研究機関へ提供されます。対応表は提供元機関で保存され、研究機関には提供されません。本研究で用いた試料・情報は承認された目的、方法以外にデータを利用する事はありません。また第三者にデータを譲渡・貸与・閲覧させることもありません。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。研究終了後は復元不可能な形で速やかにデータはJMDPの定める要領に従い破棄いたします。

- ・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html

5. 研究組織・研究責任者

研究責任者

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 平川経晃

研究者

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 福田隆浩

情報の提供元機関及びその長

公益財団法人 日本骨髄バンク 岡本真一郎

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 平川経晃

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話番号：03-3542-2511

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 平川経晃

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話番号：03-3542-2511